

2022年4月6日

東京大学教職員(除く卒業/修了生)の皆様

東京大学校友会
副会長兼幹事長 藤吉泰晴

会費納入のご依頼

前略 日頃は東京大学校友会(以下「校友会」)の活動をご支援下さり、誠に有難うございます。

さて、2004年の東京大学の独立法人化を契機に大学主導の全学同窓組織として発足した校友会は、現在、国内外の同窓会等 310 団体が団体会員として登録する一方、存命の卒業/修了生約 20 万名、在学生、教職員の全員が自動的に個人会員となっています(会長は宗岡正二日本製鉄相談役、名誉会長は藤井輝夫東京大学総長)。校友会の主要活動としては、発足当初から会報発行やホームカミングデイ開催(大学と共催)があり、近年は在学生支援のプログラムを拡充しています。

校友会はこれまで会費を集めずに運営され、必要経費(人・物件費)は大学に多くを依存してきましたが、昨年 7 月に会則を改正し、目的及び事業に「大学への支援」を明記すると共に、財政的自立のために会費(各会員1回きり 1 万円)の規定を新設しました。この結果、団体会員及び個人会員(卒業/修了生、在学生、教職員)から広く会費を納入頂ければ、年間数千万円の経費を賄える上に、校友会活動の更なる拡充による大学への支援が可能になると考えています。

就きましては、校友会個人会員であられる皆様には、下記 URL、QRコードから「教職員 決済フォーム」(以下「決済フォーム」)にアクセス頂き、必要事項をご入力の上、クレジットカード決済ないしコンビニ決済にて会費 1 万円をご納入頂きますれば幸甚に存じます(教職員かつ本学卒業/修了生の皆様は、本学 HP の「東京大学校友会の会費について」に表示されている「卒業/修了生 決済フォーム」からご納入下さい)。

会費納入に際して決済フォームに入力頂いた個人情報につきましては、クレジットカード会社やコンビニ会社には連携されませんのでご安心下さい。

決済フォームに入力された個人情報は、TFT 登録者については登録済 TFT 情報と照合させて頂き、校友会が独自で構築する(或いは将来、東京大学と連携して更新・構築する可能性のある)個人会員に関するデータシステムに使用する場合があります他、校友会から会費納入済みの個人会員に対する限定的、優先的なサービスや情報の提供のために使用させて頂きます。これら以外の目的による使用は、事前にご本人のご同意を得た場合に限ることと致します。

尚、校友会会員でない方が会費相当額を納入された場合、納入された方からの返還要請が無い限り校友会に対する任意のご寄附として受け入れさせて頂きます。

末筆ながら皆様のご健勝と益々のご活躍を祈念致します。まずはご依頼まで。 草々

記

校友会会費納入用決済フォームへのアクセス:

https://paysys.jp/forms?form_code=1647478085764350



照会先:東京大学校友会事務局 E-mail: utaa.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp

以上